



入賞作品

蘇えつたタンス

娘が、新築の家で、二十年前に亡くなった母のタンスを、大好きだったおばあちゃんの形見として使いたいと言いました。でも、生前母が、戦時中に買った物なので、あまり物が良くないと言っていたし、随分黒ずんでいたもので、二十年もほったらかしで、[（]どうかなと思っていました。ところが、偶然立ち寄った県伝統工芸館で桐タンス展があつていて、「タンスの再生ができます」というパンフレットが目にとまりました。これも御縁だと思つて注文しました。半年後に、待ちに待ったタンスが娘の家に届きました。見るとまったく新品に生まれ変わつていて、木の香りと共に、母の姿が蘇えつてきました。

本当に嬉しくて、職人さんの心のこもった仕事に感謝で一杯でした。着物好きだった母の着物や帯、そして健康にいいと言われたので、孫の服も入れました。

七十年以上たつたタンスが、これからまた長く使い続けられたら、母もタンスも喜んでくれることでしょう。

熊本県 濱邊待子さん

(修理店) 桐里工房